



広報 林中まちづくり委員会

第4号 (令和5年12月発行)

林中地区の皆様には常日頃より「林中まちづくり委員会」へのご理解とご協力を賜りありがとうございます。おかげさまで今年度も白山市への要望書提出をはじめ、地域貢献として我々に何ができるのかを考えて活動を行う事が出来ました。

特に7月に開催したワークショップで提案された事業を多少内容は異なれども実現出来たのは小さくとも新しい一歩だと思えます。それに加えて昨年のもちかど市民講座で「集落のまちづくり開発制度」を学んだ事から、今年度は菅波町役員会が理解を深めるべく、同じ講座を受講されました。この事も発足当時から地道に活動を続けてきたその輪が少しずつ広がってきた証のように感じています。



市長への要望書提出



ワークショップ風景

林中まちづくり委員会から市への要望事項とその回答

1 林中コミュニティセンター建設について

これについては吉本市議が9月会議で質問に立ち市立公民館の整備計画にかかわる質問をされています。回答では旧耐震基準の公民館改築が終了した後に昭和56年以降の新耐震基準の公民館の改築に取り掛かるため、今年度中に中期実施計画で示せるよう詳細を検討しているとの事です。

白山市議会だより第74号

実現にはまだ時間を要すると感じていますが、計画が示されれば希望が現実のものとなります。林中体育館北側のJA松任松南支店跡地に隣接すれば公民館、体育館、健康広場といった大きなコミュニティゾーンが誕生する事になり地域活性化の中心となるでしょう。現公民館の跡地の有効利用も含めて今後も要望を続けてまいります。



2 道路整備事業について

(1) 市道五器山線から市道末松徳光線へのアクセス機能確保

上二口町東側の2号市道を舗装整備し町内を迂回し末松徳光線に接続した場合、信号設置が難しい危険な交差点になる事が予想される事と町内幅員の確保も難しいため、安全性の確保を町内会と検討したいとの事ですが、2号市道整備について土地の地権者の了承も得ている事から今後も要望を続けてまいります。



(2) 地区内の交通量緩和と

観光施設への東西幹線道路の新設要望

地区内には日常に欠かせない道路網がいくつかありますが特に東西方向の道路については2本のみで、そのいずれもが途中が狭くなったり突き当りが

あり朝夕の通勤時間帯ではかなりの交通障害が起きています。そこで「トレインパーク白山(ビジターセンター)」から道の駅「めぐみ白山」そして林中地区を經由して白山麓へ通じる道路の新設を要望しました。回答は信号設置も難しく状況を確認して石川県とも協議しますとの事でしたが、後日吉本市議より、さらに西側の「あさがおスタジアム」が防災機能も備えている事から白山麓への防災道路としての機能も含めて検討していく予定との事でした。

(3) 松南小学校への通学路の安全確保

坊丸町から松南小学校への通学路は学校到着まで頻繁な道路の横断が必要であり、その危険性回避のために学校側への歩道の新設等の取り組みを求めています。市からの回答はこれまで押しボタン信号、グリーンベルト、ポストコーンの設置を行っていることから、さらなる対策についてはPTAなど関係機関と協議の上対策を行うとの事でしたが、小学校前には横断を知らせる警告灯が設置されました。

3 旧林中保育園跡地（残地）の利用促進について

旧林中保育園跡地には令和3年に地域密着型サービス施設が開設されましたが、その利用は一部にとどまり多くの残地があります。ワークショップでも要望のありました診療所などの誘致をはじめ有効利用を要望したところ、市は今後の介護保険事業計画の策定を通じて地区の要望に添っていくとの事でした。それまでの期間については景観を損ねないように草刈りを行うとの回答を頂きました。



そのほかの活動

まちづくり委員会は定期的に執行部会と役員会を行い、上記の課題について協議をしているところですが、そのほかの活動も合わせて報告をします。

第一回ワークショップの開催

かねてより計画していたワークショップを7月6日(木)に開催したところ、

参加者から多くの意見が活発に発せられる意義のある会となりました。

まちづくり委員会だけに限らず若い人からの意見も聞くために PTA、子供会、そしてこども園保護者会からの参加も頂きました。

当日は開催テーマを「人が集まる住みよい林中」とし、ファシリテーターに金沢大学先端科学・社会共創推進機構から篠田隆行准教授をお迎えしました。

新たな活動をしようとする時に「お金がないから」とか否定的になるのではなく「お金をかけずに楽しめる事」を考える。そして継続する事、最初の結果で諦めない事が大事だと話されていました。

その後6人ほどのグループに分かれ「林中の良いところ」「林中の困ったところ」そして「林中でやってみたいこと」について全員が意見を付箋に書き発表していききました。

面白かったのは「林中でやってみたいこと」で様々な案が出た事で「浜辺美波一日白山警察署長」「大谷翔平野球教室」「福山雅治コンサート」などなど・・・どうしたら実現できるのか皆さんのご意見もお待ちしております。

林中まちづくり委員会 ワークショップ

その中で今年創業 200 年を迎えた「車多酒造」のお酒の試飲会はどうだろうという提案がありました。毎年夏まつりには多大な協力を頂いている地元の酒蔵という事もあり、林中文化祭での開催を目指し車多酒造と打ち合わせをしたところ、酒類販売には酒税法の縛りがあり実現が難しいが、ノンアルコールの甘酒なら問題なく子供さんにも提供出来ると助言をいただき、開催が実現しました。



文化祭の二日間にわたり多くの来場者に試飲して頂き、皆さん笑顔で感想を述べあっていました。担当して頂いた町内推薦委員の皆様お疲れ様でした。

最後に

林中まちづくり委員会も発足してから 12 年となりました。これからも市への要望と地区内の振興発展、安心して暮らせる福祉の向上、活発なコミュニケーションが図られるように活動をしてまいります。

林中まちづくり委員会一同